

平成 25 年度第 2 回放課後子ども教室コーディネーター等研修会研修資料

教室おすすめの取組



平成 26 年 3 月 7 日 (金)

広島県教育委員会

おすすめของเกม

教室おすすめの取組

三原小学校放課後子ども講座【三原】

取組の名前

笑顔と元気で走ろう

取組の種類

体育・スポーツのゲーム化

取組の内容

- サッカー (パス、ドリブル、シュート、ゴールキーピング)
- バスケットボール (パスとシュート)
- ハンドボール (パス、シュート、ゴールキーピング)
- ドッジボール
- 校内マラソン大会に 10秒以上 アップする法
- 郷土の自然散策
「豊臣秀吉の歩いた中世(1655)山陽山陽道」

気をつけていること

安全面 (特に体力差を考慮する)
(グラウンドの状態)

取り組む子どもたちの様子

がんばった 満足感

教室おすすめの取組

ほんごう放課後子ども教室 【三原市 本郷】

取り組みの名前 新聞紙で遊ぼう 取り組みの種類 ゲーム（集団遊び）

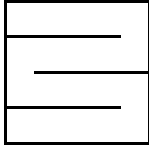
取り組みの内容

＜材料＞

- ・新聞紙（広告紙も可）多数
- ・セロテープ
- ・段ボール箱（チーム数・できるだけ同じもの 大きさ適当）

＜方法＞

＜ゲーム 1＞【だ～れが、長い】

- ① 一人に、8分の1の大きさの新聞紙を配る。（一人分の大きさは工夫してください）
 - ② 合図で全員一斉に、できるだけ切れないように細く長く新聞紙を裂く。 → 
 - ③ チームの中で、一番長く裂いた人の新聞紙を代表として出す。
 - ④ 長い順に、順位をつける。
- ※ 一人分の新聞紙を16分の1ぐらいに小さくして、全員の新聞紙を並べて長さを競い合っても可。

＜ゲーム 2＞【猿の島渡り】

- ① チーム全員で、4分の1の新聞紙を足の下に敷いて、一列に並ぶ。
 - ② 先頭のリーダーは、足の下に敷いた新聞紙の他に、一枚余分を持つ。
 - ③ 合図で、リーダーは、余分に持っている新聞紙を自分の前に置き、その新聞紙に移る。
 - ④ リーダーのすぐ後ろの人（猿）は、リーダーが前に行ったために空いた新聞紙に移る。
 - ⑤ このように順次、全員が前の人（猿）の新聞紙に移って渡っていく。
 - ⑥ 一番後ろの人（猿）は、自分が敷いていた新聞紙が空くので、それをすぐ前の人に渡す。
 - ⑦ 渡された人（猿）は、ボール送りのように順番に前へ前へと渡し、リーダーまで届ける。
 - ⑧ リーダーは、回ってきた新聞紙を、自分の前に置き、それに移る。これを繰り返す。
 - ⑨ ゴールの線を、一番最後の人（猿）が超えたら終了。チームごとの順位を決める。
- ※ ゴールまでの距離は短めにする方が良い。

＜ゲーム 3＞【新聞玉入れ】

- ① 新聞を丸めて、床に置いた段ボールに入れる競技。
 - ② 合図で、新聞紙を丸めることから始め、投げ始める。新聞紙は多めに。
 - ③ 全チームが一斉に自分の段ボール箱に向かって投げる。（30秒ぐらいに短めに）
 - ④ 競争相手の段ボール箱に入っても、相手の得点になるので、気を付けて！
 - ⑤ 1回戦が終わると、箱に入っている数をコーディネーターが数える。
 - ⑥ 合図とともに散らばっているボールをチーム全員でかき集める（これも作戦・チームワーク）
 - ⑦ 2～3回戦行くと燃える。
- ※ 簡単だが、熱狂する競技。片付けもがんばって。

＜ゲーム 4＞【ファッションショー】

- ① チームで、一人モデルになる人を決める
- ② 新聞紙でモデルの服・持ち物・被るもの・履くものなどを作る。
- ③ コーディネーターやスタッフがそれぞれのモデルに賞をつける。
（素敵なおドレスで賞・剣がすばらしいで賞・お姫様で賞・・・などなど）



気を付けていること

- ・本子ども教室は、100名を超える子ども達が参加している。縦割り班：6チームで常時活動もゲーム大会も行っている。
- ・チームごとに順次行うゲームは待ち時間が長くなり、子ども達が飽きて騒いでしまうので、全員が一斉に行えるゲームを工夫している
- ・できるだけ準備が少なく、予定変更があっても対応できるゲームを工夫している。それが上記のゲーム。
- ・年間2～3回実施している。

取り組み子どもたちの様子

- ・いろいろな活動を組んでいるが、これらのゲームはヒット作。とにかく体育館全体に響くくらいの歓声で熱狂して取り組む。
- ・上記のゲームとクイズなどを組み合わせて、チーム戦として行くと、5・6年のリーダーが燃える。

教室おすすめの取組

浦崎放課後子ども教室【尾道市】

取組の名前

お箸でゲーム

取組の種類

ゲーム

取組の内容

<材料><道具>

- ・将棋の駒 ・碁石 ・積み木 ・マグネット ・ブロック ・コルク ・お手玉
- ・アルミの食器 ・箸 ・かご

<遊び方>

- ① 将棋の駒や碁石・積み木・マグネット・ブロック・コルク・お手玉など箸でつまみ、時間内に食器へどれだけ多く入れられるか、学年ごとに競争する。
- ② 競った後、各学年上位3位までの子どもで、チャンピオンを決める。



気をつけていること

- ・ ルールを守らせる。しっかり仲間を応援させる。
- ・ ゲームが終わった後、子どもたちに、『なぜ、食器にあまり入れられなかったのか?』『なぜ、たくさん入れることができたのか?』考えさせる。

取り組む子どもたちの様子

「早くたくさん取ろう!」と心が弾んでいた。みんな一生懸命ゲームしたり、応援したりしていた。考えた子は、お手玉のような大きいものよりも小さいもの、碁石のような丸いものよりも角がある将棋の駒の方をたくさん取って食器へ入れていた。<箸の持ち方・取り方が上手くなったり、『どんなものを取ればたくさん食器に入れられるか』頭と手を使ったりするので、とてもいいゲームです。>

教室おすすめの取組

横浜放課後子ども教室【坂町】

取組の名前

昔遊び

取組の種類

ゲーム

取組の内容

- ・コマまわし・竹馬・ゴムとび・あやとり等の昔ながらの遊びを実際に体験します。



気をつけていること

地元のボランティアの方の特技を活かすようにする。
またできるだけ子どもたちを褒める場を作り、自信をつけさせたり、満足感を与える。


取り組む子どもたちの様子


楽しそうに参加し、また地元のボランティアの方とも親しくなっていました。

教室おすすめの取組

放課後子ども教室 ゆくゆくスクール大崎教室

【大崎島町】

取組の名前	取組の種類
① クリスマス 	ゲーム
② こねねカード	工作

取組の内容
<p>① 人数 31名。5つのグループに分ける。 表を作り、旗あげゲーム・ツイスターゲーム・わなげ・イス取りゲームをする。 グループの全員ができるように、代表を選び競う。最後のイス取りゲームでは倍の点数が貰えるようにして楽しみもいれながら進めていく。</p> <p>② <材料> ダンボール(厚紙)、白い紙</p> <p><道具> はさみ、のり(ビシのり)、色鉛筆、細ペン</p> <p><作り方> ① ダンボールを横17cm、縦12cmにカットする。 ② 白い紙を両面に同じ長さに見貼る。 ③ こねねの本を参考にして、と言葉を細ペンで書く。 ④ 色鉛筆で塗って完成。</p> <p>気をつけていること</p> <p>1つの行事をする時は、リーダーを決め、子供達主導で、みんなが協力したり、^{助け合ったり}喜び合ったり仲間意識を高めしていく。</p>

取り組む子どもたちの様子
輪の中に入れかき子供もいるが声もかきながら中でたくさんと一緒に楽しんでいた。

教室おすすめの取組

放課後子ども教室
わくわくスクール 本江教室

【大崎上島町】

取組の名前	取組の種類
オリエンテーリング	ゲーム

取組の内容
<p><材料></p> <ul style="list-style-type: none">・ 白い紙・ 厚紙・ ビニールひも・ カムテープ・ 下敷き・ 画用紙 (表彰状用) <p><道具></p> <ul style="list-style-type: none">・ マジック・ はさみ・ 鉛筆 <p><作り方></p> <ol style="list-style-type: none">① 問題作り (各自がクイズを考えて、厚紙に書く)② 解答用紙作り (白い紙に、クイズの番号と解答欄を書く。ビニールひもで首から下げられるようにする)③ 表彰状作り④ 問題を運動場に貼りに行く⑤ クイズを解きに行く⑥ 1~3位を表彰する
気をつけていること
<ul style="list-style-type: none">・ クイズは、内容が同じにはうまいより、子供たちで話し合う・ 外出前には、危ない場所に行かないように確認をする

取り組む子どもたちの様子
<ul style="list-style-type: none">・ わいわい言いながら行動し、「楽しい」という感想でした。・ 高学年が低学年の世話をし、全て子供たちが自主的に行いました。

おすすめのエベント

教室おすすめの取組

三原小学校放課後子ども教室

【三原市】

取組の名前

クリスマスお楽しみ会

取組の種類

イベント

取組の内容

6班に分け、一人2枚のホットケーキを各自焼いた。(班は縦割り班)

- ①卵を割って、粉を混ぜホットケーキのたねを作る。
- ②直径約10cmにホットケーキのタネをホットプレートに流す。
- ③上に甘納豆と甘煮芋を散らし焼く。

材料費が残ったので、お菓子袋のお土産を付けた。

(お土産はビスケット1個、チョコ1個、飴2個)

会費は1人100円(前回の教室のお迎えの時に保護者に持ってきてもらう。)



気をつけているこ

参加不参加のアンケートを取り、その時にアレルギーのことも詳しく聞き確認した。

ホットプレートでやけどしないように、スタッフやボランティアスタッフが各班に一人ずつついた。

タネを作る時の作業が一人の子どもに集中しないように、皆で交代しながら行った。

毎年ホットケーキだが、中に入れるものや、トッピングなどを変えて変化を付けた。

取り組む子ども達の様子

たねを流しいれる時に形を考えたり、甘納豆や芋を置くときに、顔の形に置くなど工夫をしていた。日頃子ども教室には欠席をすることの多い子ども、イベントの時には参加していた。「食べたくない。」「きらい。」と言っていた子どももみなと一緒に食べていた。

教室おすすめの取組

三原小学校放課後子ども教室

【三原市】

取組の名前

『夏休みの思い出』
『音楽発表会の曲』 などの発表

取組の種類

イベント

取組の内容

- ①夏休み明けの第一回目の放課後教室で『夏休みで一番楽しかったこと』を一人ずつ発表してもらう。
- ②音楽発表会前の放課後教室で、各学年の曲を歌ってもらう。



1年生



2年生

気をつけているこ

発表したくないと、拒否した子供には無理強いせずに 楽しめるようにした。

取り組む子ども達の様子

低学年は、大きな声で発表したり、歌ったりできましたが、高学年になると人数も少なく恥ずかしいと歌は聞けませんでした。

教室おすすめの取組

布野放課後子ども教室【三次市】

取組の名前

ダンス&落語

取組の種類

イベント
伝統文化の学習

取組の内容

【概要】布野小学校で毎年11月に開催される「布野小フェスタ」（文化学習の発表会）での発表を目標に、9月から週1回の一斉下校日（水曜日）に練習を行う。

【個別の出し物について】

- (1)落語 希望を募り2人を選出。地元アマチュア落語家から指導を受ける。
- (2)ダンス 落語以外のメンバーで実施。よさこいソーラン踊りは、ビデオを活用して安全管理員により指導を行う。
- (3)衣装等 ダンスの衣装は安全管理員が自作してくれた。落語の羽織は、地域住民からの寄贈してもらった。ダンスで使う鳴子（拍子木）は、保育所からの借用。

【その他】

- 布野小フェスタでの出演時間の確保のため、小学校との交渉を行う。
- 冬休みに入った12月24日・25日には、布野町及び隣接する作木町の特別養護老人ホームなど福祉施設、計3か所を慰問して上演し、高齢者との交流を図った。

気をつけていること

- 経費を極力かけないために、物品等は借用または自作した。
- 保護者の理解促進のため、布野小フェスタへの出演や、福祉施設訪問などのことを、出演の目的なども書いて案内文書を作成し配布した。

取り組む子どもたちの様子

今年で2回目となる「ダンス&落語」だが、最初は嫌々ながらやっていた子どもたちも、段々とその気になって取り組んでくれるようになった。今年初めて落語に挑戦した子の保護者は「最近すごく積極的に自分の意見を言えるようになった。」と言っておられた。人前で発表する楽しさを少しは感じてくれていると思う。

教室おすすめの取組

布野放課後子ども教室【三次市】

取組の名前

三瓶山登山

取組の種類

イベント
自然体験

取組の内容

〈日時〉平成25年8月26日(月) 8:00~16:30

〈場所〉三瓶山(島根県大田町)

〈体制〉児童参加者(31人、うち1年生13人) 安全管理員(6人) マイバス(2台)

〈行程〉8:00~布野教室出発(交通手段:マイクロバス)

9:15~三瓶自然館「サヒメル」駐車場へ到着

9:30~登山開始(主峰:男三瓶 標高1,126m)

11:20~男三瓶山頂へ到着 頂上散策、写真撮影

11:40~下山

13:15~三瓶自然館「サヒメル」駐車場へ到着 着替え、昼食

13:30~三瓶自然館「サヒメル」で映画鑑賞と恐竜展見学(小学生は無料)

15:15~現地出発(マイクロバス)

16:30~布野教室へ帰着

気をつけていること

〈保護者への周知〉夏休み前に、夏休み講座のチラシを保護者へ配布し、参加希望をとる。開催の一週間前には、参加児童保護者へ準備物等の詳細案内を送付する。

〈安全確保〉

- ①熱中症対策として林間コースを選択(本コースは、山頂以外は日陰が多い)
- ②スポーツ飲料(500ml) 2本を児童に持たせるよう案内するとともに、安全管理員で、予備の飲料を持って登った。
- ③安全管理員の増員(通常3人 → 6人)
- ④1年生が多いため、4年生以上の児童にそれぞれ担当を決めてサポートさせた。
- ⑤地元の山岳愛好者で現地を登った経験のある人に同行してもらった。

取り組む子どもたちの様子

登山ルートには大きな段差の所も多く、特に下山の際には低学年児童にとっては難しい場所も多かったが、5~6年児童が、1年生の手を引いたり、降り方を教えたりしながら、片道2時間、ずっと行動をとともにしていた姿が印象的だった。また、山頂の大パノラマ風景には感動したようで、貴重な体験ができたのではないかと思う。

教室おすすめの取組

八重東子ども教室【北広島町】

取組の名前

こども料理教室 絵本 de クッキング

取組の種類

「イベント」・「その他」

取組の内容

目的：絵本に出てくる料理を作ることで、絵本には様々な楽しみ方があることを子どもたちに知ってもらう。

日時：平成26年3月2日(日) 9:30～12:30

場所：千代田中央公民館

内容：絵本に出てくる料理を、読み聞かせをした後に作ります。

- 【メニュー】
- ☆ 「ぎょうざつかったの」から **ぎょうざ**
 - ☆ 「おなべおなべにえたかな」から **春の野菜スープ**
 - ☆ 「おにぎり」から **おにぎり**
 - ☆ **クッキー（絵本のキャラクター）**

※メニューは当日まで秘密です。

おにぎり



おにぎり

「おにぎり」

作：平山英三 絵：平山和子

出版社：福音館書店



「ぎょうざつかったの」

作絵：きむらよしお

出版社：福音館書店



「おなべおなべにえたかな？」

作絵：こいでやすこ

出版社：福音館書店

気をつけていること

消毒等衛生面（ノロウイルスやインフルエンザの集団発生時には中止）

安全管理（包丁やホットプレートなど調理器具を使うため）

できるだけ子どもが自分で作る（大人は見守り中心）

取り組む子どもたちの様子

別紙のとおり

こども料理教室 絵本 de クッキング 八重東子ども教室(北広島町)

日時：平成26年3月2日(日) 9:30~12:30

参加者：26名(子ども24名 保護者2名)

《取り組む子どもたちの様子》



最初は、絵本の読み聞かせです。



ぎょうぎを作ってます。



おいしそうなおにぎり！！



クッキーも焼けたよ。



ぎょうぎも焼けたかな。

教室おすすめの取組

放課後子ども教室 わくわくスクール 東野教室 【大崎上島町】

取組の名前	取組の種類
自分たちで作って食べよう	料理 イベント

取組の内容

品名 <オムライス> <レタススープ> <サラダ> <スイートルールケーキ>

- 材料はスタッフが前日までに準備しておく。
- 当日までにキッチン道具の確認。
- 当日は、児童5~6人単位でグループ分けをする。
低学年・高学年を均等にするのと、男女分けも均等にする。
- 各テーブルにスタッフがつき、指導しながら見守る。
高学年が低学年に教えてあげながら行う。
- 最後の片づけまですべて子供たちが行う。

気をつけていること

- 火や包丁を使用するので、怪我のない様に見守る。
- 協力しあえる様なグループ編成をする。

取り組む子どもたちの様子

あまり家庭では料理をする機会も少ないようですし不安そうでしたが、作り終えてみんなで食事する時は楽しそうで「おいしい」の連呼でした。

後日、子どもたちが「自分で家族に作って食べてもらった」と喜んで報告に来ました。

おすすめの仕事

教室おすすめの取組

三原小学校放課後子ども教室

【三原市】

取組の名前

毛糸の織物

取組の種類

工作

取組の内容

〈材料〉

厚紙 (15cmの正方形に上下に13ヶ所の切り込みを入れたもの。)

毛糸 (太い方が良い)

〈作り方〉

①切り込みに端から縦糸を張っていく。

②横糸を縦糸一つ飛ばしにくぐらせていく。

③色を変えて、好きな色の組み合わせに織り上げていく。

④12~13cmの長さまで出来たら、縦糸を段ボールの裏側から切る。

⑤片方ずつゆっくり縦糸を段ボールからはずし、二本ずつ結んでいく。

もう片方も同様に仕上げる。

②③



⑤



形は様々！！
締め方によっ
て変わります。

気をつけているこ

仕上げまであきらめずに作るように、声掛け、手伝いをしました。
製作に時間がかかるため、2回の予定で仕上げ、時間に余裕を持った。

取り組む子ども達の様子

低学年も集中して取り組みました。
好きな毛糸の色を組み合わせる自由がありました。
作業中は教室がとても静かになりました。

教室おすすめの取組

すなみ放課後子ども教室(三原市)

取組の名前	取組の種類
木の実飾り	工作

取組の内容

〈材料〉

木の実(どんぐり・栗・栗いが・松ぼっくり・くぬぎなど)、工作台(木の輪切り)、小枝や木の葉や草花(ねこじゃらし)、つまようじ、目玉、りぼん

〈道具〉

はさみ・ボンド・きり(穴あけ)・ラッカー(銀・透明)

〈作り方〉

- ① 木の実(どんぐり、栗)を5分から10分蒸す(身がやわらかくなりきりやようじで穴があけやすくなる。虫食い防止)
- ② 木の実(顔・身体)工作台に穴をあけようじの先にボンドをつけ、差し込む
- ③ 鼻・尻尾・目・手・足・ひげなどをボンドでつける
- ④ 木の実人形(たぬきなど)に仕上げ、好みでラッカー、リボンをつける



気をつけていること

どんな作品も(すごい)と褒めながら楽しく工作をさす(個性を尊重する)

取り組むこどもたちの様子

どの子もほめられ、嬉しそうに笑顔になり作品を仕上げていました。

教室おすすめの取組

だいわ放課後子ども教室 三原市
大和町

取組の名前

〈親子〉ヤリヒコーキ
(まっすぐ遠くまで飛ぶ)

取組の種類

工作

取組の内容

材料: 紙 (広告チラシを利用する) } A4版 位い(親)
A4の $\frac{1}{4}$ 位い(子)

道具: 手

- ヤリ投げのように ^{おも} 上向きに投げる。
- 厚紙で作る (広告チラシを利用する)。
- ☆ 親子ヒコーキ (大きな親ヤリヒコーキと小さな子ヤリヒコーキを

作り重ねて飛ばす。)

☆ 空中離脱 (子ヒコーキを乗せる時に、軽くはさむ。)

気をつけていること

スピードがあるから人に向けては飛ばさない
(特に顔に当たらない)

取り組む子どもたちの様子

早く、かんたん}に折れて
思ったより良く飛んで喜んでいました。

教室おすすめの取組

山波放課後子ども教室【尾道市】

取組の名前

ハンガーモップ

取組の種類

ものづくり

取組の内容

〈材料〉・幅10センチの厚紙 ・アクリル毛糸1玉 ・針金のハンガー
・結束バンド3個 ・両面テープ

〈道具〉・はさみ

〈作り方〉

- ①アクリル毛糸を幅10cmの厚紙に数十回巻きつける。
- ②厚紙からはずして、長さ20cmに切る。
- ③毛糸が結び付けやすいようにある程度ハンガーを変形させて、20cmの毛糸2本どりで半分に折って、輪っかにして、針金に結びつけていく。
- ④ぐるーと一回りびっしり結びつけたら、モップの形に変形させる。
- ⑤型崩れしないよう、3箇所針金と針金を結束バンドでとめる。
- ⑥不揃いになっている毛糸をはさみで切って、毛糸の長さをそろえる。
- ⑦引っ掛けるところに両面テープを貼り、毛糸を巻きつける。



気をつけていること

- ・励ましの言葉をかけ、出来上がった時の達成感・満足感を味わわせる。
- ・子ども用の針金ハンガーで作らせる方がよい。〈作成時間が少なくて済む。〉
- ・長さ20cmに切るところ等むずかしいところは指導員が手助けをする。(特に1年生)

取り組む子どもたちの様子

最初は、「早く休憩したい。」と言っていた子どもたち。結んでいくうちに熱中し、休憩なしで一生懸命作っていました。〈心のこもった手作りモップを使って、楽しくきれいに掃除することができます。家の人たちにも使ってもらえ、とてもいい活動です。〉

教室おすすめの取組

西藤放課後子ども教室【尾道市】

取組の名前

魔法の紙コップ？

取組の種類

ものづくり 工作

取組の内容

〈材料〉・紙コップ2個 ・ビー玉1個 ・アルミホイル 15 cm×15 cm
・空き箱のふた ・セロテープ

〈道具〉・はさみ

〈作り方〉

①アルミホイルの真ん中にビー玉を置いて、縦・横3つ折にして包み、セロテープでとめる。

②紙コップに①を入れて、もう1つの紙コップでふたをして、二つの紙コップをセロテープで貼り合わせる。

③紙コップを100回ぐらい振る。

④おもしろい動きをする玉子のできあがり

スタート

⑤空き箱のふたにスタートからゴールまでの道筋を描く。

⑥描いたとおりに玉子を動かして遊ぶ。

ゴール



気をつけていること

- ・まず、指導者がやって見せる。そして、「紙コップの中、どうなっているかな？」子どもたちに想像させ、興味を持たせる。
- ・実際に作らせて、『なぜ、おもしろく動くのか？』考えさせながら、楽しく遊ばせる。

取り組む子どもたちの様子

ふたを開けて、ビックリ！「なんかおもしろい。おもしろい！」と出来上がった玉子にみんなすごく驚きました。おもしろく動く不思議な玉子を作って、楽しく遊びました。

子どもたちは、「振るのが疲れた。振って出来上がって開けると、すごく丸い玉ができて、すごかった！」「コロコロ縦になったり、横になったりして、すごい！」「うまくマジックできて、うれしい！」「振るのが楽しい。ドキドキして開けると、丸くなっていたので、うれしい！」「玉子が生き物みたい。」「カエルみたいな動きをするので、不思議？」「ボールみたいにコロコロ転がるのがかわいい！」等、みんな大喜び、満面の笑みでした。

教室おすすめの取組

御藺宇放課後子ども教室スマイル(東広島市)

取組の名前

CDコマ

取組の種類

工作

取組の内容

<材料>

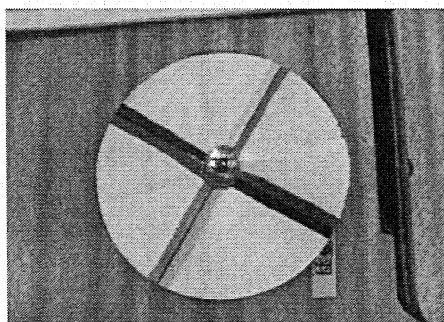
- ・ CD (いらなくなったCD) ・ ビー玉 (CDの穴にはまり通り抜けない大きさ)

<道具>

- ・ グルーガン ・ 油性マーカー

<作り方>

- ① CDに好きな絵を描く
- ② CDの穴にビー玉をはめる
- ③ ビー玉が外れないようにグルーガンで止める



気をつけていること

グルーガンを使用する時、やけどをしないよう注意、指導する。

取り組む子どもたちの様子

CDに思い思いの絵を描き楽しむ

グルーガンを初めて使うので、真剣なまなざしで取り組む

完成したCDコマをみんなで回し、競争したりして盛り上がる

教室おすすめの取組

放課後子ども教室 【 安芸郡 府中町 】

取組の名前

お雛さま

取組の種類

工作

取組の内容

<材料>

- ・折り紙（千代紙風の柄 1/2 枚を2種類、カラー色紙）
- ・スチロール板
- ・金色、赤色、黒色の画用紙
- ・バトミントンのシャトル
- ・桃の花

<道具>

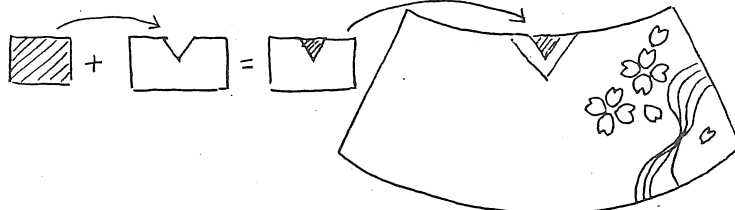
- ・はさみ
- ・ボンド
- ・黒の油性ペン
- ・両面テープ

<作り方>

- ① シャトルの羽をカットし、人形の土台を作り、髪の部分に黒く塗る。
- ② 黒い画用紙を烏帽子の形に切り、男雛の後頭部に貼る。



- ③ 千代紙で着物を作り、シャトルに巻く。



- ④ 金色の画用紙で笏と扇を作り、着物の手元部分に貼る。
- ⑤ 女雛の額に冠飾りを貼る。

笏 扇

- ⑥ スチロール板（12.5cm×8.5cm）に赤い画用紙（13cm×13cm）を貼り、飾り台を作る。
- ⑦ 金色の画用紙（18cm×8.5cm）を折り、屏風を作る。
- ⑧ 造花の桃の枝があれば、花を切り分け添える。



気をつけていること

シャトルに巻く着物は形がとりにくいので、事前に厚紙で型紙などを用意し、千代紙に切り取り線を写すようにしている。

取り組む子どもたちの様子

集中して取り組むことができ、低学年も楽しく制作することができました。「お家に持って帰って飾りたい」と、目を輝かせていました。



教室おすすめの取組み

府中町放課後子ども教室

【安芸郡府中町】

取組みの名前

たこちゃんモップ

取組みの種類

工 作

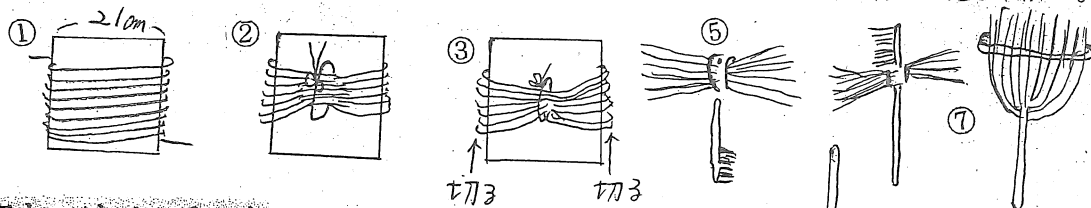
取組みの内容

〈材料〉 一人分・アクリル毛糸並太20g ・歯ブラシ1本 ・動眼10mm2こ

〈道具〉 ・21~22cmの硬い下敷き ・ボンド ・はさみ

〈作り方〉

- ① 毛糸を80回下敷きが反ることのないように巻いていく。
- ② 毛糸を巻いた下敷きの中央で毛糸を仮に結ぶ。下敷きの裏側でも同じように仮に結ぶ。
- ③ はさみで下敷きの両端の毛糸を切る。
- ④ 2つの毛糸の束の仮り結びを一緒にして束ね、毛糸で2巻きして仮り結びをする。
- ⑤ 束ねた2本の間に毛糸が同量になるようにして、歯ブラシの柄の方をブラシの所まで差し込む。
- ⑥ ④で束ねた糸をさらにしっかりと結ぶ。
- ⑦ 毛糸をブラシ側にすべて曲げる。ブラシの先あたりを毛糸できつく結ぶ。
- ⑧ 目玉をボンドでつける。毛糸60cm3本で三つ編みをして紐を作り可愛く結ぶ。



気をつけていること

- ・毛糸をきつく結ぶことが難しいので、サポートが要る。
- ・毛糸を夢中で巻いていくので下敷きが反る。



取り組む子どもたちの様子

- ・三つ編みをして鉢巻にしたり、いろいろ工夫しながら楽しんで取り組んだ。
- ・完成まで夢中に取組み、出来上がりのたこちゃんモップに笑顔があふれた。

教室おすすめの取組

土曜くまのっこ教室 【熊野町】

取組の名前

凧作り

取組の種類

工作

取組の内容

材料

竹ひご 3 ミリ太さ丸状(事前に切っておく)

ビニール 0.05 厚のもの(事前に切っておく) 本体・尾・ひれ

タコ糸 一人 10m に切り、厚紙に巻いておく

(糸は太目のものが良い)

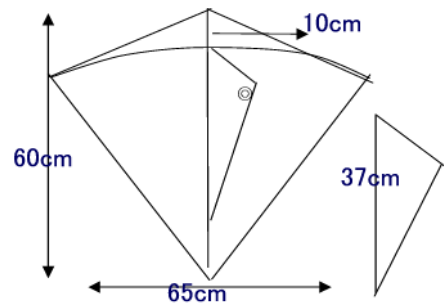
マジック

セロテープ

カット集

[作り方]

- ① 凧本体・ひれ部分のシートを切り取る。
- ② 本体シートの裏に、縦骨をセロテープでしっかり止める
(両端は特にしっかり止める。途中は2・3箇所でよい。)
- ③ 横骨をシート左右の対角線につき合わせ、両端を貼り付ける。シートの前縁すれすれに、左右対称にカーブするように貼る。
- ④ シートの表面に、中心線に合わせてひれを貼り付ける。この部分には力がかかるので、左右からしっかりとテープで止める。
- ⑤ ひれに糸目糸を取り付ける◎印の位置は、テープで補強しておく
- ⑥ 糸目穴を持ち、バランスを確認する(横ひご・三角のひれ)



気をつけていること

糸が解けないよう結び目をテープで止める。糸通し穴はハトメシールで補強しておく

取り組む子どもたちの様子

マジックで根気良く絵を描いていた。小さいものを大きく書くことが出来ない子は、拡大したものを写して描く子もいたが、色は自分で考えて塗っていた。

保護者も参加したので、みんなが凧を揚げて楽しむことが出来た。

教室おすすめの取組

海田町放課後子ども教室

【海田町】

取組の名前

ミサンガづくり

取組の種類

工作

取組の内容

<材料>

- ・刺繍糸（60cm）を4本

<道具>

- ・セロハンテープ
- ・めうち

<作り方>

- ① 好きな色の糸を4本取る。
- ② 糸を4本並べ、端から6cmの部分をセロハンテープで固定する。
- ③ セロハンテープより先の糸を編みんでいく。
編み方等は別紙のとおり。
- ④ 編みこんだ部分が13cm程度に達するまで続ける。
- ⑤ 手や足に巻き、結んで出来上がり。

気をつけていること

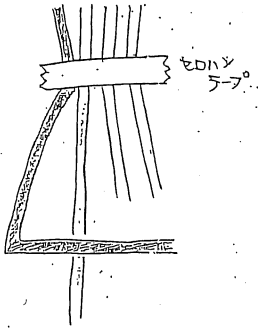
- ・低学年には難しいので、丁寧に教えること。
- ・スタッフが巡回できるように、事前に編み方を打ち合わせする。
- ・時間内に完成できない子もいるので、家でも出来るよう作り方を書いている紙を用意しておく。

取り組む子どもたちの様子

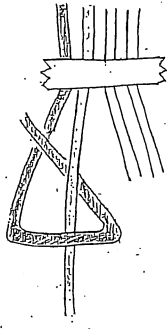
- ・自分で好きな色を決め、夢中で作っていた。
- ・器用な子は早く、2本完成させる子も多かった。
- ・低学年は編みこむ順番を間違えることが多いので、スタッフが糸を解くことが多かった。

ミサンガをつくろう!

① 1ばん左の糸を4の形になるようにおく

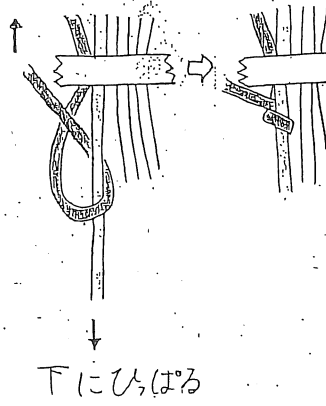


② 糸のはしを4の
中に通す



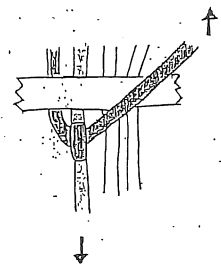
③

上にひらばる

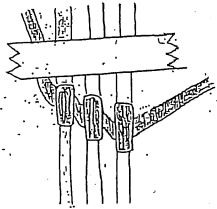


下にひらばる

④ 同じ糸をつかって、もう一回結ぶ (①~③をくりかえす)



⑤ 次の糸にも2回ずつ結んでいくと1段できる

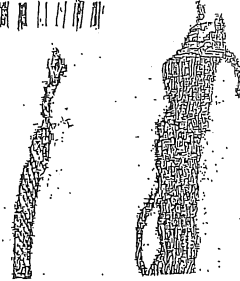
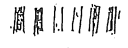


☆ ①~⑤をくりかえす

☆ いろいろなアレンジ ☆

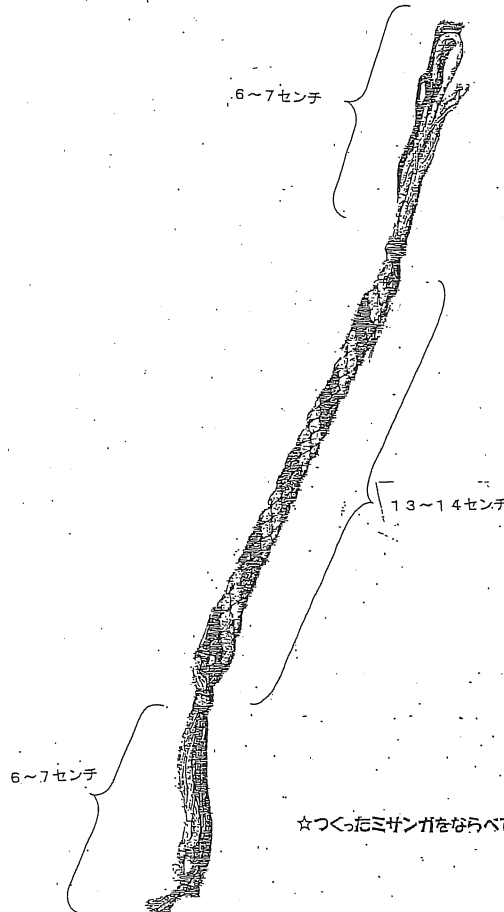
● 同じ色を2本ずつならべる ● 太い糸をつかう

2色×2本ずつ=4本 3色×2本ずつ=6本



しゅういと
きりょう
材料) 刺繍糸 60~70センチ
2色ならそれぞれ2本ずつ計4本
(3色ならそれぞれ2本ずつ計6本)
※今回は2本を1本としてつくりましたので、
2倍の糸をつけています。

じっさい おお
《実際の大きさ》



☆ つくったミサンガをならべて、長さをあわせよう!

その他

教室おすすめの取組

木ノ庄西放課後子ども教室【尾道市】

取組の名前

アイスクリームづくり

取組の種類

ものづくり その他

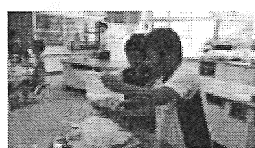
取組の内容

＜材料＞・卵→1個（卵黄） ・砂糖→20g ・牛乳→100cc ・食塩→紙コップ2杯
・氷→中のボール1杯 ・ビニール袋→1枚
・紙コップ→2個

＜道具＞・ボール2個 ・泡たて器 ・割り箸 ・保冷箱 ・デジタル温度計

＜作り方＞

- ①ボールに卵（卵黄）と砂糖を混ぜてから、牛乳と混ぜ合わせる。
- ②混ぜ合わせたものをビニール袋に入れる。
- ③保冷箱の底に氷を敷き詰め、氷の上にまんべんなく食塩（コップ1杯）を入れる。
- ④混ぜ合わせたものが入っているビニール袋を保冷箱に入れてから、また、まんべんなく氷→食塩（コップ1杯）を入れる。
- ⑤保冷箱を-15℃になるまで揺する。
- ⑥-15℃になったらそのままにして、5分間ぐらい待っていると、アイスクリームの出来上がり



気をつけていること

- ・指導者の説明をしっかりと聴かせ、知的好奇心を抱かせる。
- ・班みんなで協力し合って作らせる。

取り組む子どもたちの様子

みんなワクワク・ドキドキしながら作っていきました。出来上がると、「市販のアイスクリームよりも卵の味がして、コクがある。」等感動しながら、みんなうれしそうに食べていました。食べ終わっての感想は、『アイスクリームのときより温度が下がらなかったけど、アイス、おいしかった。』『氷と塩、卵と砂糖・牛乳でアイスを作って、楽しかった。上手にできてうれしいです。』『氷と塩が入った箱を振ると温度が下がると分かった。』『アイスクリームは、卵と牛乳と砂糖でできることが分かりました。』『氷と塩の力だけでアイスができるなんて、すごいなーと思いました。』等 いろんなことを学び取ったようです。

教室おすすめの取組

常金丸ジュニア放課後子ども教室 【福山市】

取組の名前

学区ふれあいまつり
「お茶席」

取組の種類

その他
イベントでの活動成果の披露

取組の内容

- 日頃は月に2回地域の方に参加していただき茶道教室を行っている。
- 茶道を通して、日本のよき伝統文化に興味を持ち、体験することで良さを知り地域の方々とのコミュニケーションに役立っている。
- 毎年、学区ふれあいまつりで地域の方々にお茶席を準備し、日ごろの活動の成果を披露し参加者からは好評をいただいている。(活動は約9年継続している)
- 長期休みの際は地域の交流館(プラザ)にて、高齢者の皆さんに披露している。



気をつけていること

- 毎年、参加者が多いので安全面に注意している。
- 地域の方々とふれあう中で、子どもたちに声かけをしやすいよう、雰囲気づくりをしている。

取り組む子どもたちの様子

- 普段の活動の際、授業後に参加している。
子どもたちは、とても楽しみにしている表情があふれている。
- 活動の中でスタッフが怒ることもあるが、活動が終わると笑顔で「さよなら」を言って活動を終えている。
- 年に1回のお茶席の際は、皆張り切って活動し、中学生になった子も参加してくれるため、異年齢との交流としても楽しみにしている。

教室おすすめの取組

久松台学区放課後子ども教室【福山市】

取組の名前

実施内容…銭太鼓
週末実施…土曜日（月2回）
実施場所…公民館、小学校

取組の種類

その他
体験活動

取組の内容

9:00 集合、挨拶をして部屋に入り自分たちで準備〔ゴザやバトンの準備〕
9:15 教育活動サポーターの方々（地域の有志の方々）が始まりの挨拶
「よろしくおねがいします」

テープの音楽（リズム）に合わせて、銭太鼓の練習を開始
曲（3曲）に合わせて、練習を繰り返す

11:15 練習終了の挨拶「ありがとうございました」
片付け〔ゴザやバトン等の整理〕

※バトンの作り方…筒の中に12枚の小銭（五穀豊穡を表す）
右手の筒に赤色のボンボン（太陽を表す）
左手の筒に白色のボンボン（地球を表す）

※文化祭（地域）と敬老会で発表するために、日々の練習を頑張っている。
また、発表会を見ての参加者も増えてきている。

気をつけていること

- ① 稽古の始まり、終わりに大きな声で挨拶をしている。（礼儀作法の一環として）
- ② 後日よりの参加者には、皆と同じレベルになれるよう1対1で個別指導をしている。

取り組む子どもたちの様子

- ・1年生から6年生の子どもたちの中に卒業生（中学生）も参加しており、異年齢の交流を楽しみにしている。

教室おすすめの取組

放課後子ども教室 【大竹市】

取組の名前

「卓球」

取組の種類

その他

取組の内容

【教室の概要】

開催日：毎週金曜日

開催時間：16:30～18:00

年間開催回数：32回

実施校区：大竹市内の全小学校区

【活動内容】

卓球の基本練習（フォア打ち、バック打ち、サーブ練習、ゲームなど）

気をつけていること

初心者と経験者に分けて、それぞれのレベルに合った練習をしています。途中、あきてくる時もあるので、みんなでカゴにボールを入れるゲームやカットでボールが戻ってくるなど、遊びも取り入れながら練習しています。


取り組む子どもたちの様子

今回、参加者が少なかったのですが、1時間半たくさん球が打てるので、“疲れたー”と言いながらも、みんなで楽しく卓球をしています。

教室おすすめの取組

三ツ城
わくわく広場放課後子ども教室 【東広島市】

<p>取組の名前</p> <p>ハンガーの形を変形して 絵手紙飾り</p>	<p>取組の種類</p> <p>その他 絵手紙教室</p>
--	--

<p>取組の内容</p> <p><材料></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハンガー(金物) ・和紙 ・えんぴつ <p><道具></p> <ul style="list-style-type: none"> ・はさみ ・木工ボンド ・絵の具 <p><作り方></p> <ol style="list-style-type: none"> ① ハンガーを好きな形に曲げる。 ② 和紙の上に変形したハンガーをおき型通りにえんぴつで周りをかく。 ③ 和紙におひなさまをかく。(3月に向けて) ④ 絵の具で色付けをする。 ⑤ 作品をもう返して、ハンガーにボンドをつけておひなさまのりしろ部分を貼っていき完成。 	
<p>気をつけていること</p> <p>高学年が、低学年に教えてあげられるように、向かいあて座らせ、おひなさまのりしろは高学年が教えてあげられるようにする。</p>	

取り組む子どもたちの様子

女の子が多いので、お気に入りの本を見つけ、おひなさまを捜しました。それぞれ気に入った作品を作り、早速お家に持って帰っています。

教室おすすめの取組

河内放課後子ども教室 (入野教室)

【東広島市】

取組の名前	取組の種類
たかむら観光ガイド倶楽部	その他

取組の内容
<p>地域の かるたに書かれている史跡を 1つ1つ 歩いてまわり、自分の住む地域について知る。また 地域住民と一緒に行動することにより、世代間交流を図る。</p> <p>25年度は 7回実施、各 2~3km圏内を徒歩で移動。1つ1つの史跡について、地域の詳しい人に説明してもらったり、学習アドバイザーが事前に調査をして、子ども達に理解しやすい言葉に言いかえて説明している。</p>
気をつけていること
<p>事故のないようにする事。移動中には交通ルールなども指導している。</p>

取り組む子どもたちの様子
<p>低学年は説明よりも一緒に歩いていく事が楽しいようで、高学年になると、真剣に聞いてくれている。移動中も低学年の手を引いて、みんなをリードしている。</p>

教室おすすめの取組

高美が丘つくしんぼクラブ 【 東広島市 】

取組の名前	取組の種類
<p>おたのしみ (子どもたちには事前に何をするか伝えずに当日教室に参加してからのお楽しみ)</p>	<p>イベント その他</p>

取組の内容	
<p>○縁日遊び かき氷、ヨーヨー釣り、アメくじ、シャボン玉、ゲーム(お手玉ボード)のコーナーを作り、子どもたちにチケットを配ってそのチケットと引き換えに品物やゲームと交換できるようにした。</p>	<p>ヨーヨーつり つくしんぼクラブ 縁日遊び</p> <p>お手玉ボード つくしんぼクラブ 縁日遊び</p> <p>しゃぼん玉 つくしんぼクラブ 縁日遊び</p>
<p>○クリスマスカード作り <材料> ・色画用紙 シール 折り紙 綿(雪) <道具> ・はさみ ・テープのり ・マジック <作り方> ① モミの木はあらかじめ線を引いたものを用意しておく(1人4枚) ② モミの木をカットして台紙にテープのりで貼っていく(色違いで貼るときれい) ③ 植木鉢を貼る ④ シールや綿でデコレーションする</p>	
<p>気をつけていること</p>	
<p>低学年から高学年までが一緒になって楽しむことができるようなものを考える</p>	

取り組む子どもたちの様子
<p>縁日遊びは今年初めての試みでしたが子どもも大人(ボランティアの方)も大変楽しむことができました。工作はみんな夢中になって作ります。今回のクリスマスカード作りも</p>

教室おすすめの取組

放課後はつかいち寺子屋塾 【 廿日市市 】

取組の名前

放課後はつかいち寺子屋塾

取組の種類

その他

取組の内容

異年齢集団の中でのコミュニケーションや地域住民との交流を経て、子どもたちが地域社会の中で心豊かに健やかに育まれる環境づくりを推進している。また、チャレンジメニューに継続して取り組むことで根気強さを身につけ、「できた」という達成感を得ることができている。

【活動内容】

チャレンジメニュー

お箸の正しい持ち方とマナーの練習、風呂敷・くつひも・ロープの結び方、小刀で鉛筆を削る、ストレッチ（背筋力をつける）、百人一首や論語の暗唱、昔遊び（おはじき、けん玉など）、運針

ランドセルを背負ったまま、放課後に図書室に来る。

見守り隊と目と目、指と指を合わせて大きな声であいさつする。

チャレンジカードを受け取り、チャレンジ開始。

チャレンジメニュー終了後、宿題を30分間で済ませる。（時間内に終わらない場合、続きは自宅で）宿題が終わったらフリータイム。（ほとんどの子どもたちが読書をする）

終了30分前に道具を片付け、「遊ばせ隊」（放課後はつかいち寺子屋塾を卒業した児童を中心とする上級生）が考えた遊び、ゲームを行う。

終了5分前にランドセルを持って整列する。じゃんけんで決めたあいさつ係が見守り隊にお礼を述べ、遊ばせ隊の1人1人とタッチして別れる。退室を見届け、遊ばせ隊が見守り隊にお礼を言って終了。長期休業期間中（夏休み等）にも、耐力（がんばる力）づくりハイキングや工作教室等を実施している。

気をつけていること

スタッフ間の情報交換を月1回行い、子どもへの対応の検討や方針を統一、活動プログラムの見直しなどを行っている。

学校、保護者との連携を重視し、学校支援地域本部とも協力して実施している。

取り組む子どもたちの様子

核家族が多い中、地域の方々や上級生との交流は子どもたちの心をととも豊かにしている。特に上級生が「遊ばせ隊」として指導にあたることで、子どもたちは遊びを通して「がまん」や「仲間づくり」を自然に身につけることができている。

教室おすすめの取組

放課後子ども教室 わくわくスクール 【大崎上島町】

取組の名前

- ・三味線教室
- ・華道教室

取組の種類

その他

取組の内容

- ☆ 毎月、第1土曜日は三味線教室、第3土曜日は華道教室を開催している。
- ☆ 地域の方にボランティアで講師として来ていただいている。
- ☆ 町にある、大崎教室・東野教室・木江教室の3校合同で実施している。
- ☆ 他校の教室の生徒や地域の方たちとの交流の場となっている。
- ☆ みんなで楽しく日本文化を学んでいる。
- ☆ 町の文化祭で、自分の活けた花を展示する。



気をつけていること

- ☆ 三味線の道具は高価な物なので、そのことによって大切に物を扱うことを養っている。
- ☆ 華道教室では、ハサミや剣山を使うので、怪我をしない様に安全にも気を配る。

取り組む子どもたちの様子

- ☆ みんな楽しく、真剣に取り組んでいる。
- ☆ 年に1回文化祭で展示をすることで、自分の作品をみんなにみてもらえて嬉しいと喜んでいる。